

‘シャインマスカット’の果実袋の違いが果実品質に及ぼす影響

緑色、青色の果実袋を使うことで果皮の緑色を維持することができる

1 シャインマスカットの果皮色

シャインマスカットは果皮の緑色が特徴であるが、果皮色が黄色くなる場合がある。



品種本来の果皮色



黄色くなった果房

2 果実袋試験

H字型単梢せん定樹を供試して、4種類の果実袋を交互に被袋した。



果実袋は白、緑、青、濃い青の4種類

3 袋の種類が果実品質、果皮色に及ぼす影響（2013年）

| 袋の種類 | 果房重 (g) | 粒数 (個) | 果皮色 (カラーチャート) | 糖度 (° Brix) | 酸含量 (g/100ml) |
|------|---------|--------|---------------|-------------|---------------|
| 白袋 | 420 | 40.5 | 4.0 | 18.5 | 0.16 |
| 緑袋 | 415 | 40.6 | 3.2 | 17.8 | 0.21 |
| 青袋 | 406 | 39.7 | 2.7 | 17.5 | 0.20 |
| 濃い青 | 401 | 40.5 | 2.2 | 16.8 | 0.23 |



白袋は糖度は高いものの果皮色は最も進んだ。逆に濃い青袋は、糖度は低く、果皮色は緑色が残った。緑色と青色は、白袋と濃い青袋の間であった。

4 まとめ

○シャインマスカットの果皮の緑色維持には、白色袋よりも**緑色や青色の果実袋の使用が有効**である。

○袋の種類を組み合わせることで収穫時期のコントロールも可能と考えられる。